

## &lt;報道発表資料&gt;

カテゴリー: 県政一般

令和8年6月30日

令和7年度埼玉県総合リハビリテーションセンター病院事業会計  
決算の概要について

埼玉県総合リハビリテーションセンターの病院部門では、経営状況を的確に把握するため、令和3年度から公営企業会計を導入しています。令和7年度の決算の概要をお知らせします。

## 決算のポイント

- ・ 病院事業収益が1.9億円増加した主な要因は、入院収益（+1.3億円）の増である。集患活動により入院患者が増えたこと、リハビリ専門職員を増員したことでリハビリ提供数が増えたことなどが寄与した。
- ・ 病院事業費用が1.9億円増加した主な要因は、患者数増に伴う材料費の増加や給与改定等による給与費の増加である。

## 1 収支状況

病院事業収益	39.6億円	(対前年度比	1.9億円の増)
病院事業費用	39.6億円	(対前年度比	1.9億円の増)
当年度純利益	0.01億円	(対前年度比	増減なし)
○ 医業収益	19.6億円	(対前年度比	0.5億円の減)
・ 入院収益	16.5億円	(対前年度比	1.3億円の増)
・ 外来収益	2.7億円	(対前年度比	0.4億円の増)
・ その他医業収益	0.3億円	(対前年度比	2.1億円の減)
○ 医業外収益	19.9億円	(対前年度比	2.4億円の増)
・ 一般会計繰入金	14.3億円	(対前年度比	0.1億円の減)
・ その他医業外収益			
一般会計負担金	2.2億円	(対前年度比	2.2億円の増)
○ 特別利益	0.09億円	(対前年度比	0.02億円の減)

○ 医業費用	36.0億円	(対前年度比 0.4億円の減)
○ 医業外費用	3.6億円	(対前年度比 2.3億円の増)
○ 特別損失	0.0億円	(対前年度比 0.03億円の減)

\* 会計処理方法の変更(R7)

病院部門と施設部門の共通経費（建物管理業務委託等）は病院部門が一括して支出しており、施設部門から面積等の割合に応じ負担金を受けている。負担金については令和6年度までは「医業収益」としていたが、令和7年度から「医業外収益」に計上し、対応する費用についても「医業費用」から「医業外費用」に計上。

## 2 運営状況

(1) 延べ入院患者数 36,779人 (前年度比 1,048人増)

(2) 病床利用率 (全120床) 84.0% (前年度比 2.4ポイント増)